

君のその後は。

Mitsuha  
~Netorare~





なにそれ  
何弁？

まゆっ

やっ

マジ萌えるわ

わんわん



カ...入らない

あれ、三葉ちゃん

あっ

嫌がってる割に  
はさあ...

ピクッ  
フツ



ち...違っ

カマ



トロトロで  
準備万端じゃん

しよ

違わないでしょ

やっ

ジュ



あっ

口ではそう言ってもさ

あっ

あっ

あん

体は正直に  
男を求めてんだよ

まあ本当は媚薬も  
混ぜてただけと

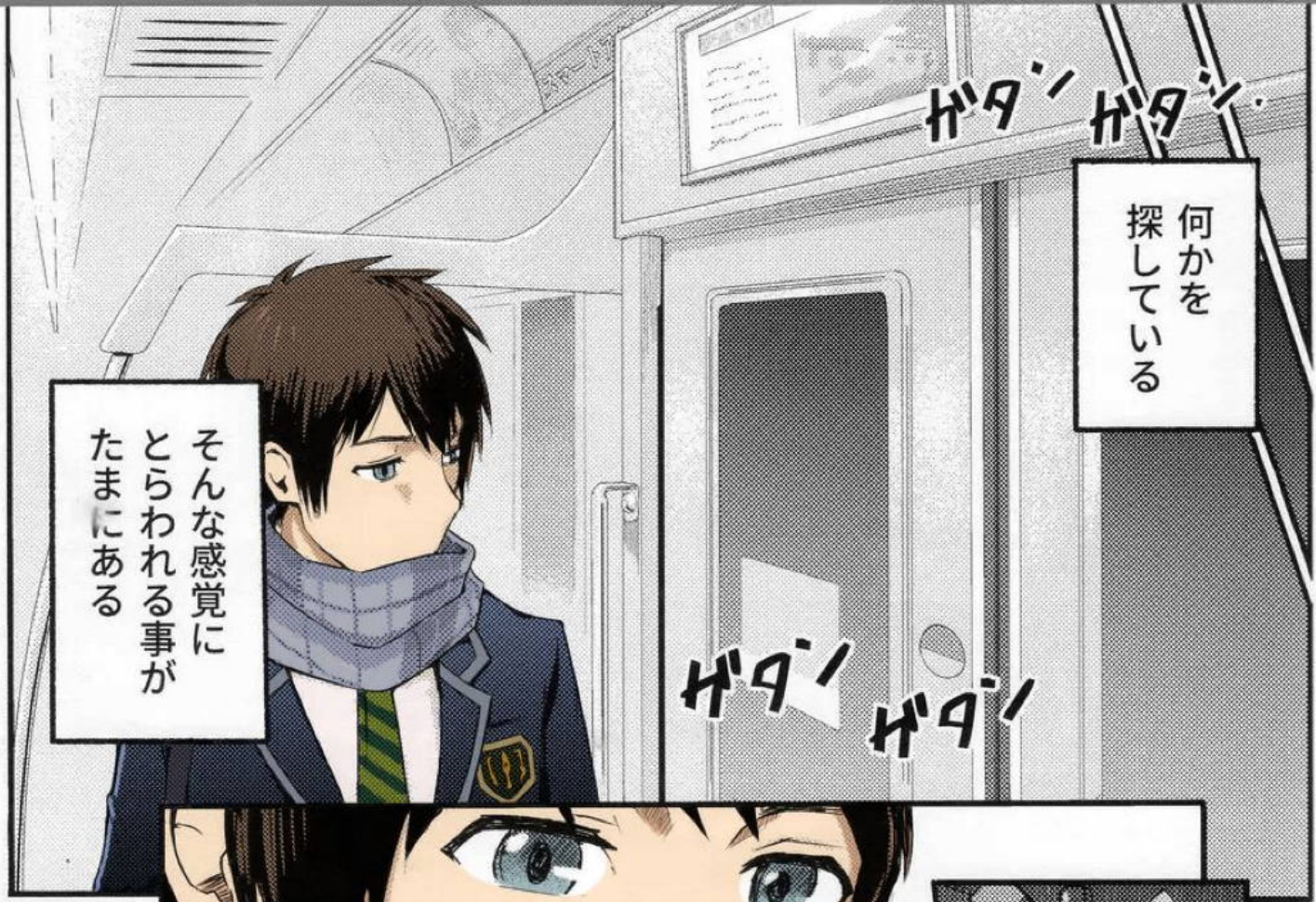
くちゅくちゅくちゅ

くちゅくちゅ

くちゅ

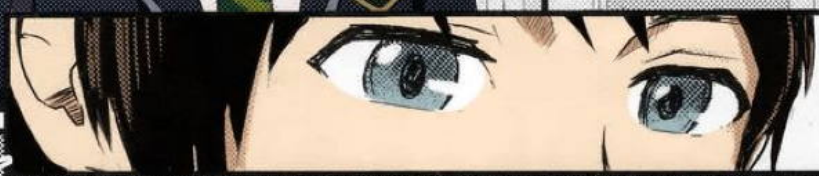


# CHAPTER 1

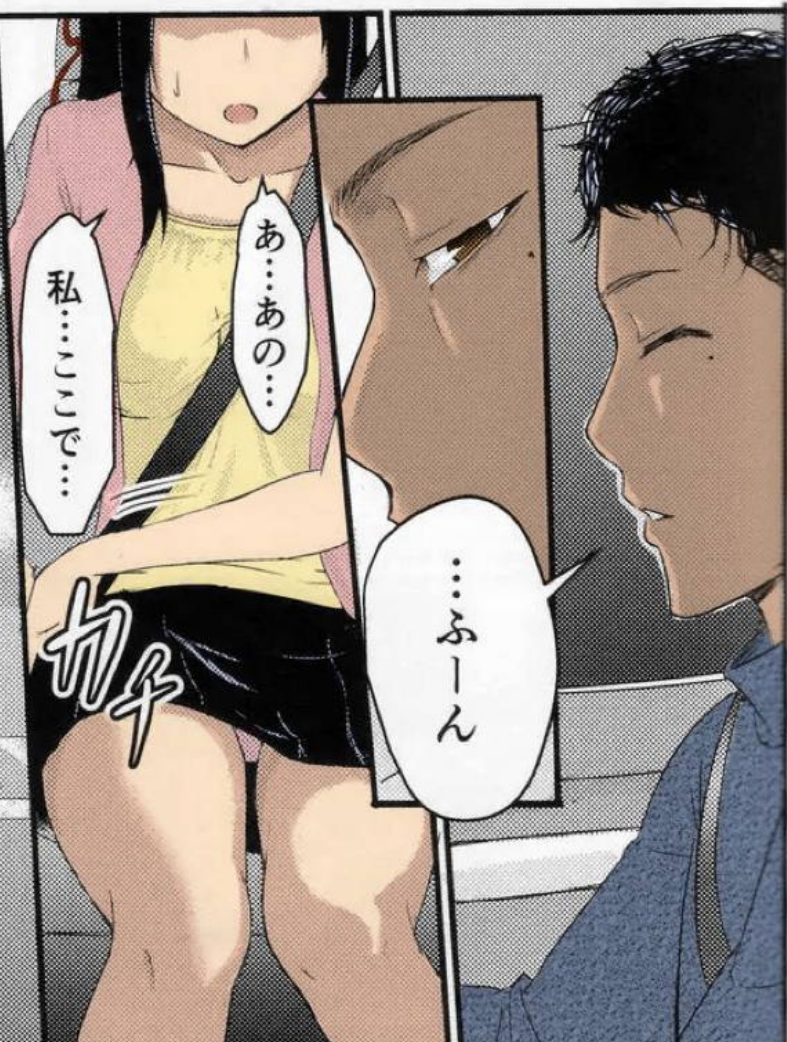


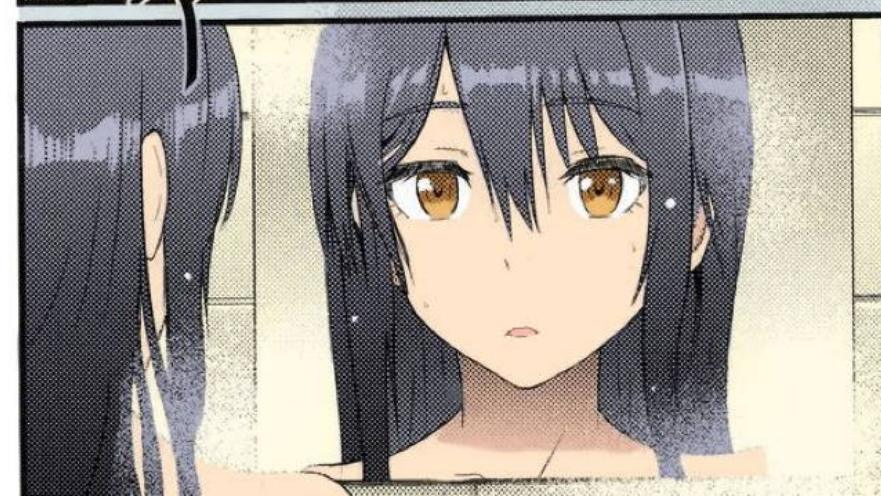
何かを  
探している

そんな感覚に  
とらわれる事が  
たまにある











浜口さんは大学のサークルの先輩だ

社交的で華がある  
なんというか  
都会っぽい人だ



突然キスしようとしてくるなんて…

…



女の子にも人気があり  
その手の噂もたえない

私はその俺様のオーラに  
苦手意識があつて

それとなく  
距離をとってきた



うーん…  
断らなきゃ  
ダメやったよね

あーいう強引な人  
私苦手だよ



ただ今日は  
帰り道に

急に  
降ってきた

宮水さん!



浜口先輩!?

送るよ乗って

ほら、早く!!

え?!

あはい



気になる人は?







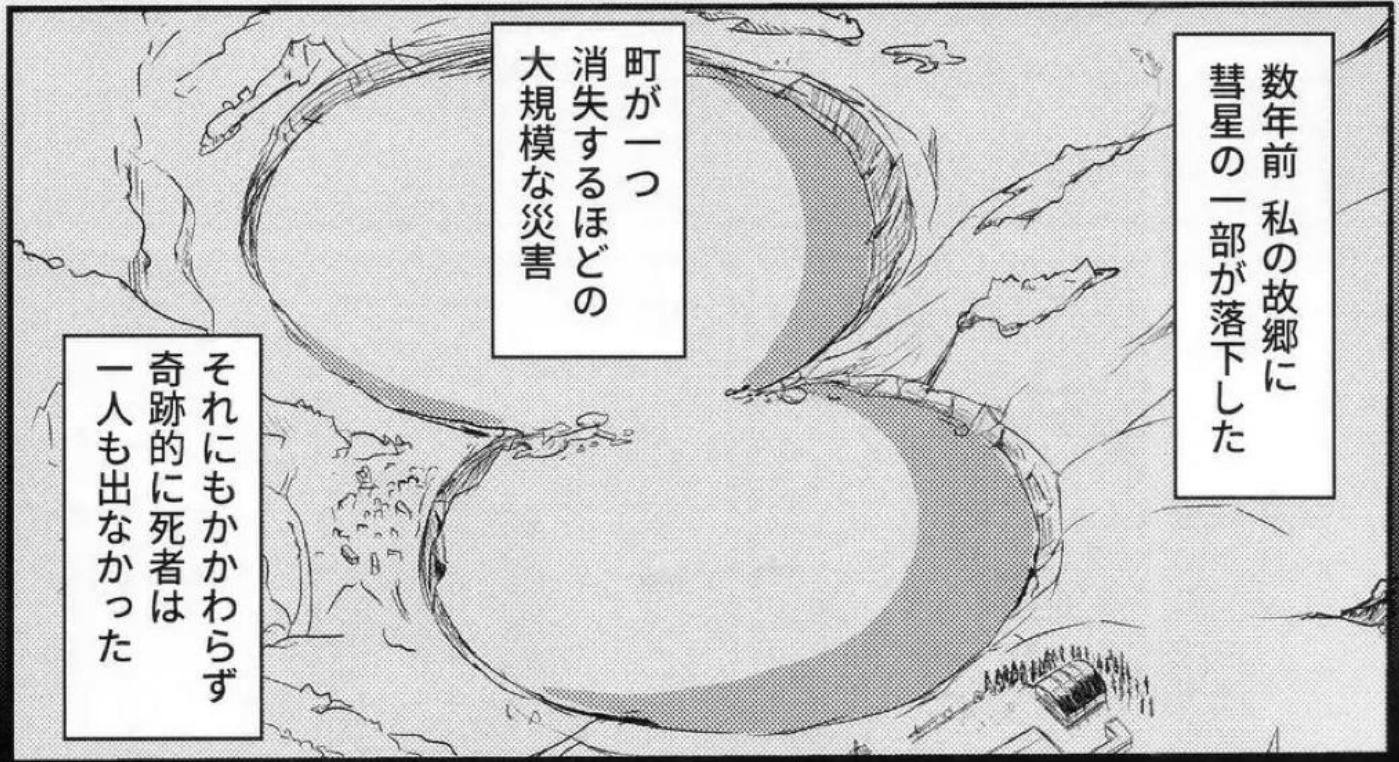
……いるって  
嘘ついちゃっても  
よかったよね……

でもどうしてやる……

そんな軽い気持ちで  
言葉にしちゃ  
いけないような……

実際私に  
気になる男の人とか  
いないはずなのに……

こんな不思議な感覚に  
戸惑うようになったのは  
きつとあの頃からだ



数年前私の故郷に  
彗星の一部が落下した

町が一つ  
消失するほどの  
大規模な災害

それにもかかわらず  
奇跡的に死者は  
一人も出なかった



当時のことは……  
正直よく  
思い出せない

あまりの出来事に  
私自身ショックが  
大きかったのか……

ただ何か大切なことを  
忘れてしまったような  
喪失感だけが胸に残り

東京に移住して数年  
今ではその感覚も  
徐々に薄れてきてはいる

それでも不意に心は揺れ動き  
欠けてしまった何かを  
求めるかのように…

私は…  
どうして…

何を…

浜口さん  
どうでした昨日？

あー…  
ちょっと失敗した

ワイワイ

あれナンパでも  
上手く誘えば率高いっすよね

バーカ、車に乗せるのは  
成功したよ

その後強引にキス  
しようとしたら逃げられた

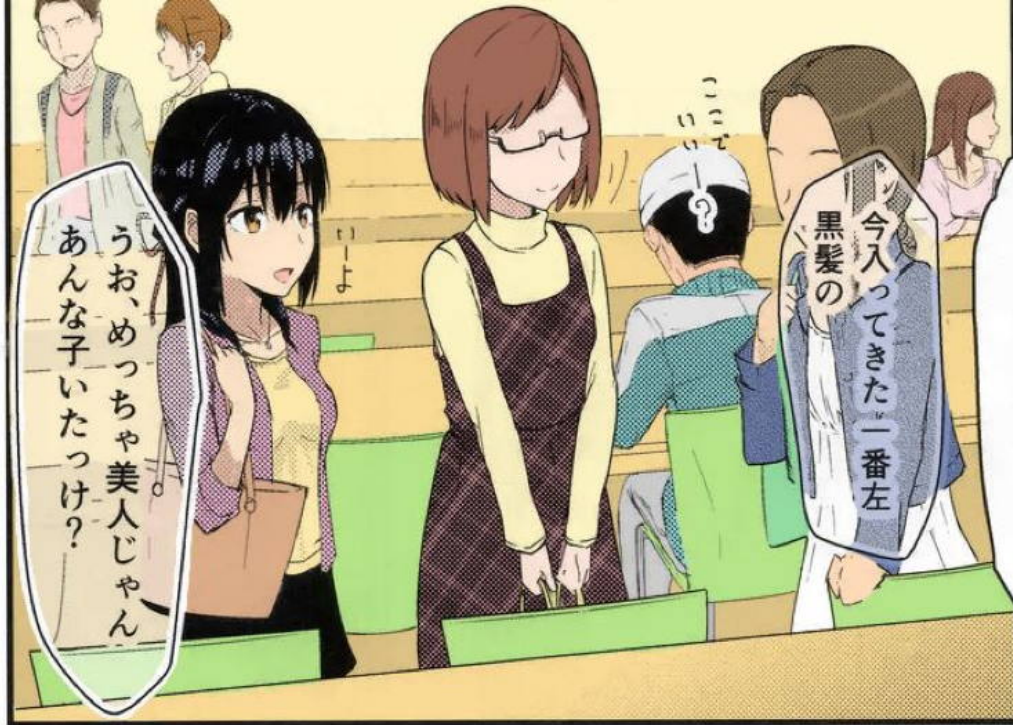
マジっすか？

雨の日に  
タクシー作戦  
っすよね？

鬼畜っすね

なに？  
何の話っすか？

宮水三葉



うちのバスケーサークルの子…  
ちようどほら、あそこ

誰だっけ？

うお、めっちゃ美人じゃん  
あんな子いたっけ？

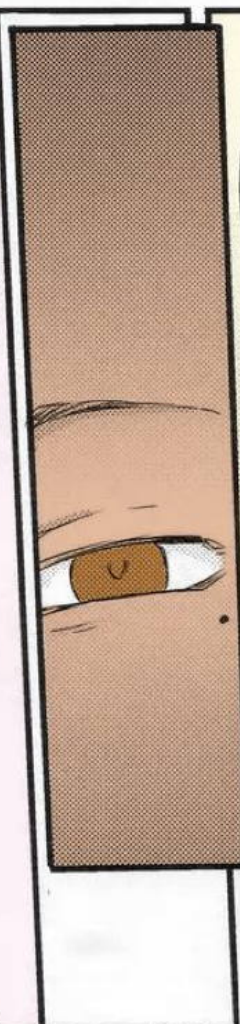


バスケも未経験だったはずだし  
なんで入ったんすかね？

うちって大所帯だしあの子  
あんな顔出さないからな  
知らなくても仕方ねえよ



意外と直球でグイグイ  
来られたら  
断れないタイプ…かな



えー、  
なんすかそれ？

まあやりようはある  
昨日の感じでいろいろ  
分かったこともあるし

でもどうすんすか？  
警戒されてガード固くなったん  
じゃないっすか？



うん  
おばあちゃんは元氣？  
よかったあ



今年顔を  
見せんかったら  
おねーちゃんの  
お見合い相手  
勝手に選ぶでね！

AGH!



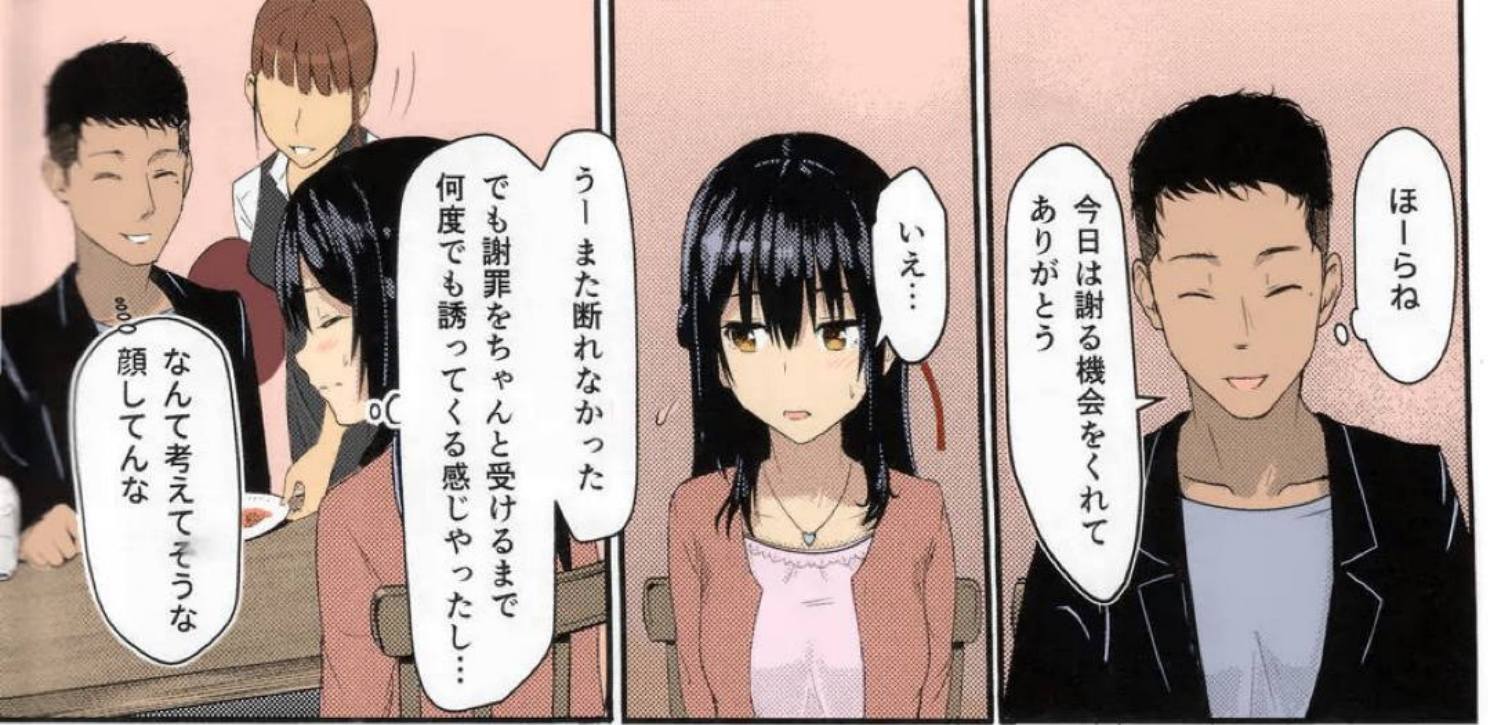
んん〜そやなあ  
たまには  
帰りたいけど…  
新年度になった  
ばかりで  
忙しいからなあ



四葉が  
うまいこと  
言っといてよ  
ええ〜  
またあ







ほーらね

今日は謝る機会をくれて  
ありがとう

いえ…

うーまた断れなかった

でも謝罪をちゃんと受けるまで  
何度でも誘ってくる感じやったし…

なんて考えてそうな  
顔してんな



今日はこの前の  
お詫びの意味だからさ

私本当にもう  
気にしてませんから…

ここ人気のお店で  
なかなか予約取れない  
んだよ

ほら、食べよう



なんかなし崩しに  
なってしまったけど…

料理は確かに  
おいしい

浜口先輩も話を  
してみると面白いしー

あれ、私なんで  
この人と楽しく  
食事してるんだろ

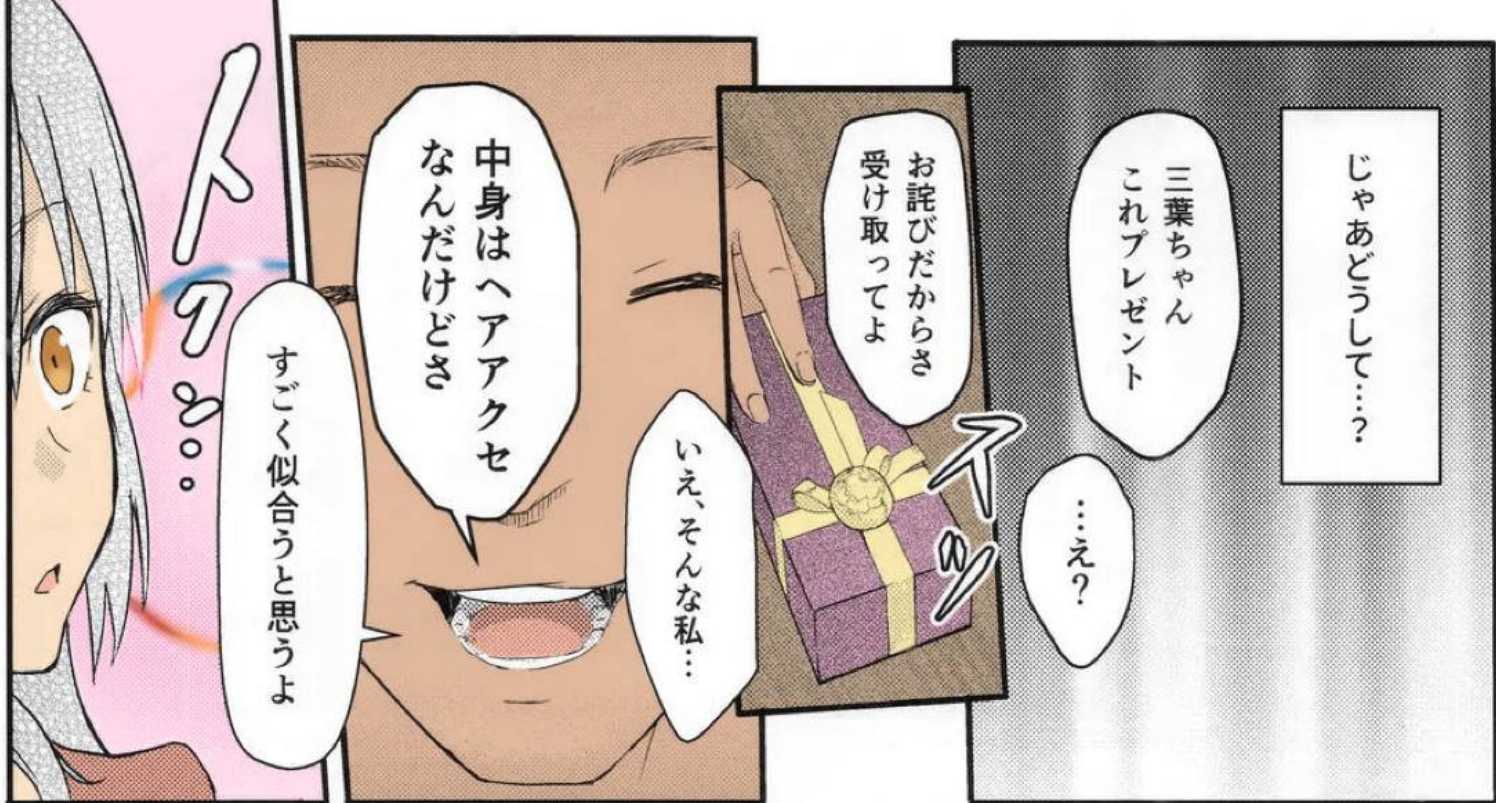
ククッ。

流されたらダメ…

でも私昔はこういう…

都会的でオシャレなお店に  
連れてきてくれるような人に  
憧れてたような…

ダメ…やよね？



じゃあどうして…?

三葉ちゃん  
これプレゼント

…え?

お詫びだからさ  
受け取ってよ

いえ、そんな私…

中身はヘアアクセ  
なんだけどさ

すごく似合うと思うよ



今してるのもいいけど  
少し子どもっぽい  
っていうか…

私…  
受け取れませんか

ガッ

その…お手洗い  
失礼します

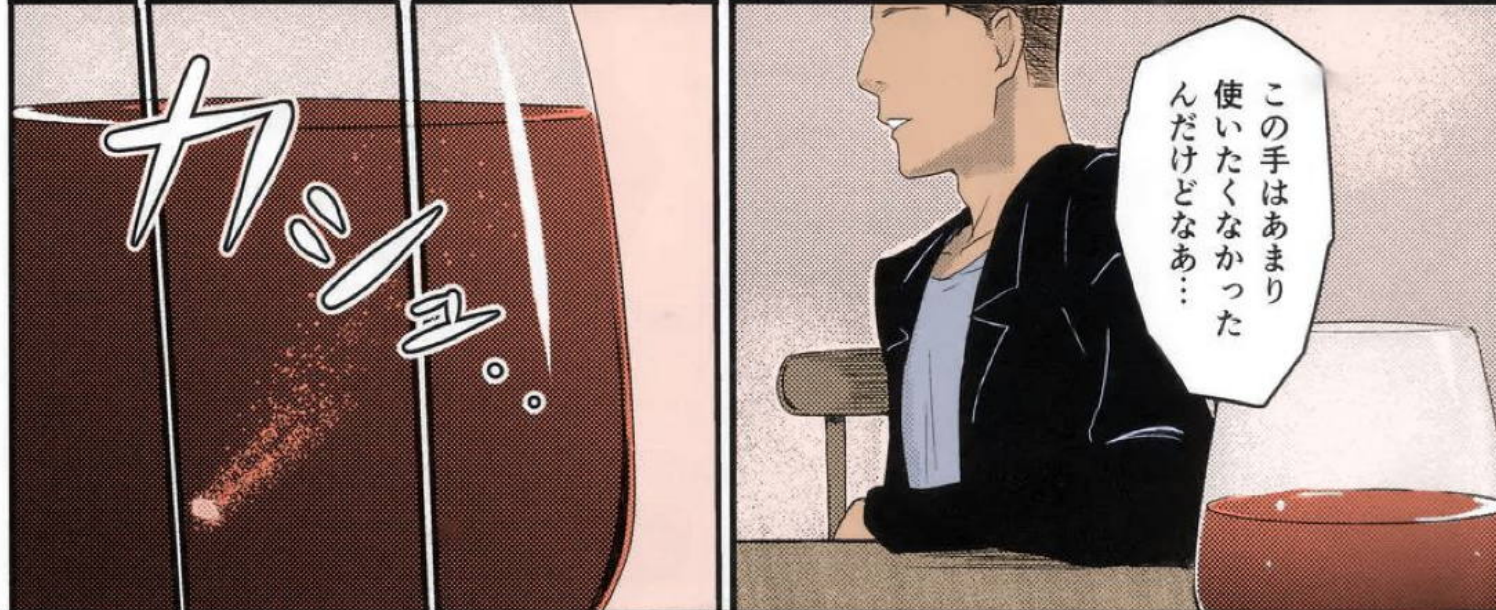


あら…うまいこと  
いったたと  
思ってたんだけど

また…

何だろ…?

まーた  
逃げられちゃったか



この手はあまり  
使いたくなかった  
んだけどなあ…

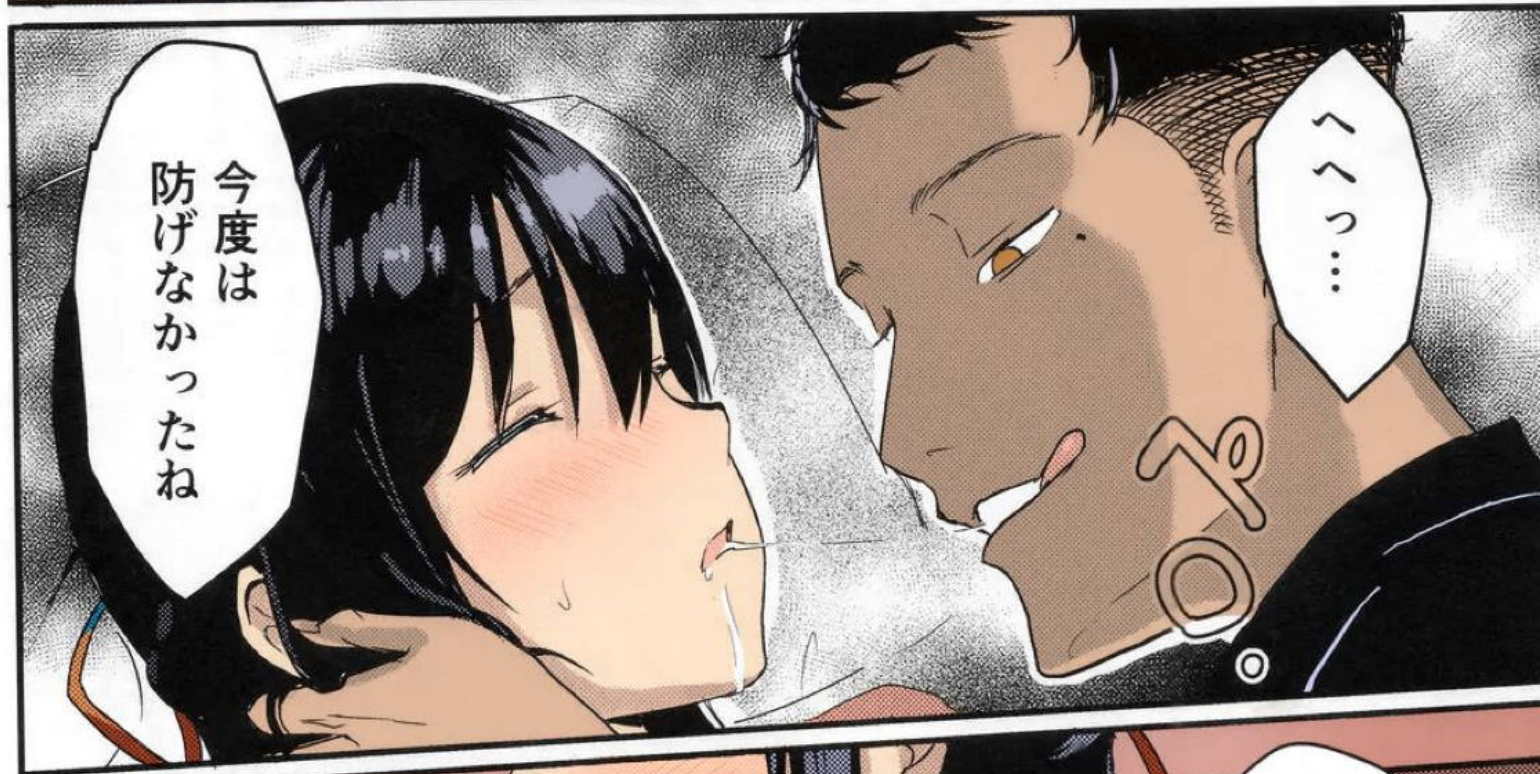




早く起きないと  
悪戯されちゃうぞー

三葉ちゃん

パンモロ写真  
ゲットー

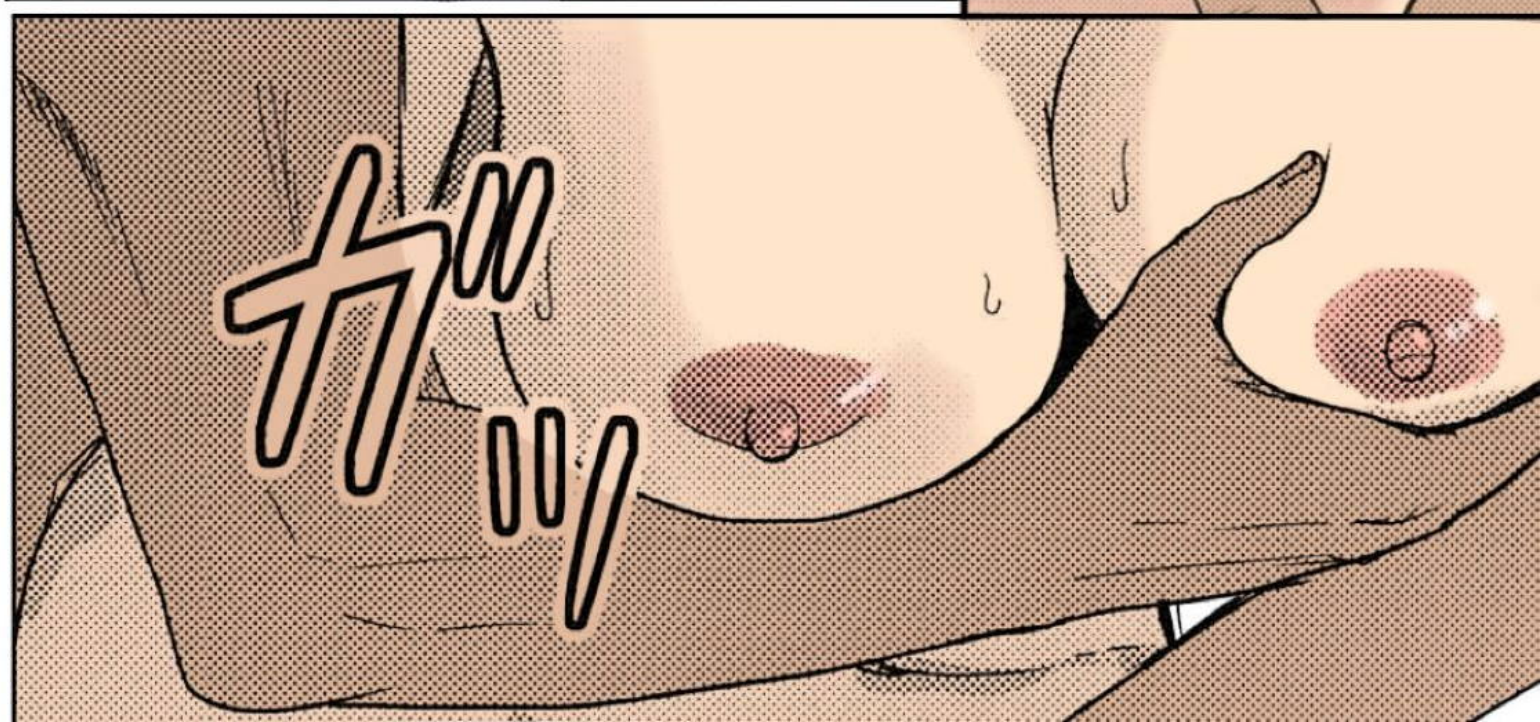


はい三葉ちゃんの乳首ゲットー

んう...

うお、意外とあるね

脱がすよーバンザイして





ぽ〜

ぽ〜

なに…？

…？

あれ、  
起きちゃった？

いやっやめて  
…くださ



ん…

もみ

もみ

やっべ  
たまんねーわ

やあ…

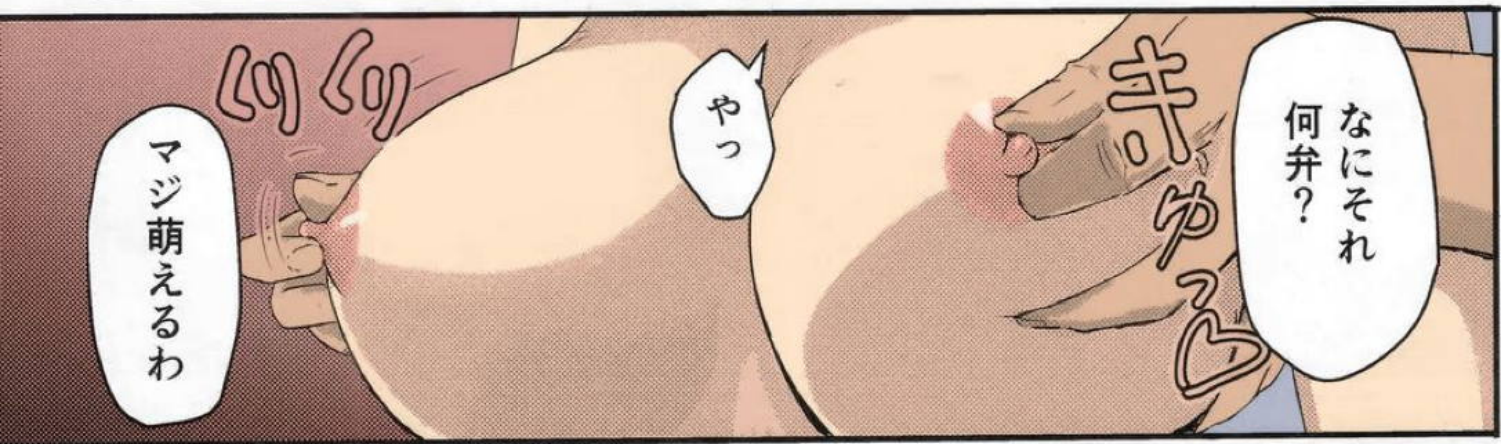


ここまで来て  
それはないでしょー  
もう楽しもうよ

そんな…ダメやよ

はなしてえ…

ぐっ…



なにそれ  
何弁？

まゆっ♡

やっ

マジ萌えるわ

まゆっ♡



力…入らない

あれ、三葉ちゃん

あっ

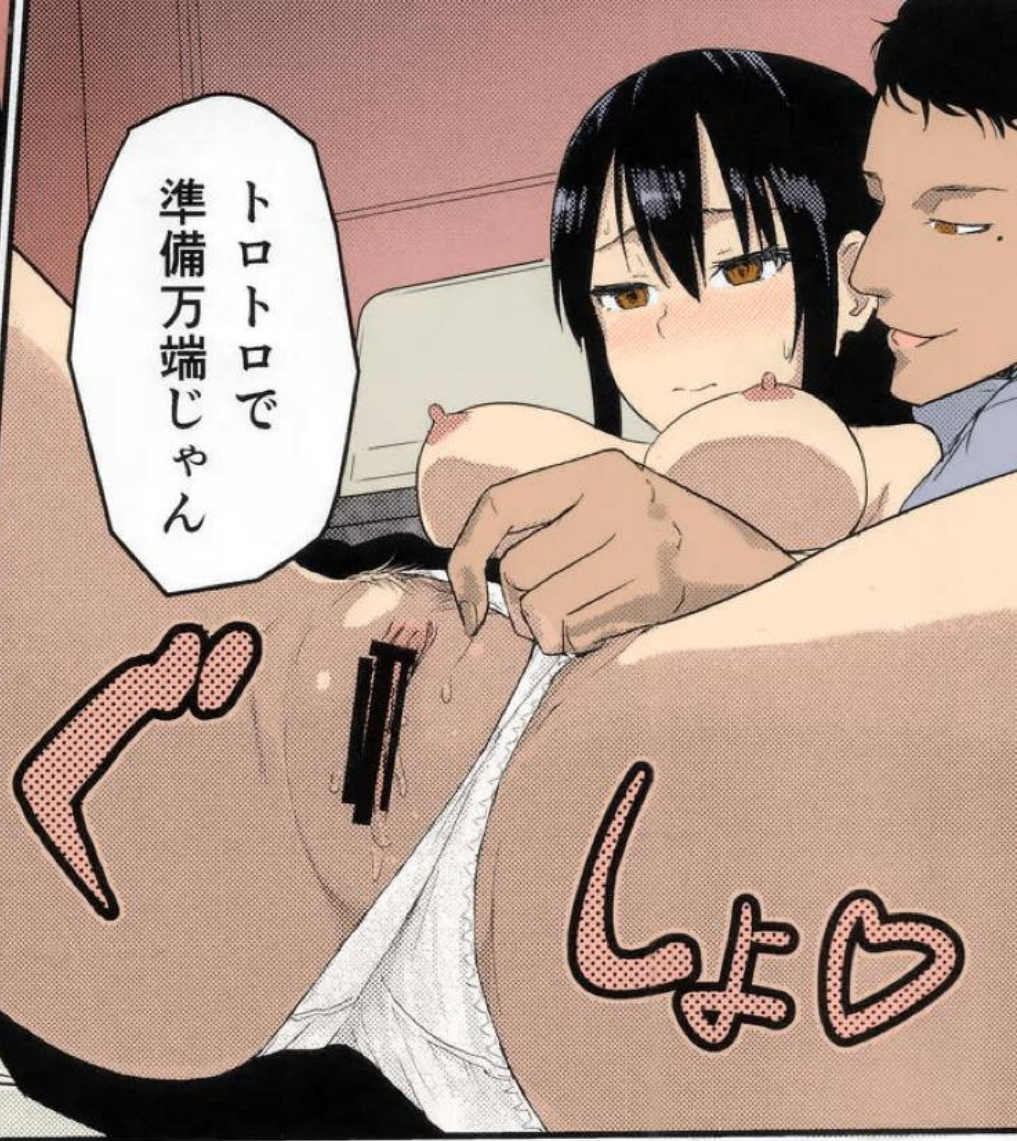
嫌がってる割に  
はさあ…

ピクッ



ち…違っ

カメラ



トロトロで  
準備万端じゃん

しょ  
しょ



違わないでしょ

やっ



まあ本当は媚薬も  
混ぜてただけど

体は正直に  
男を求めてんだよ

あん

あっ

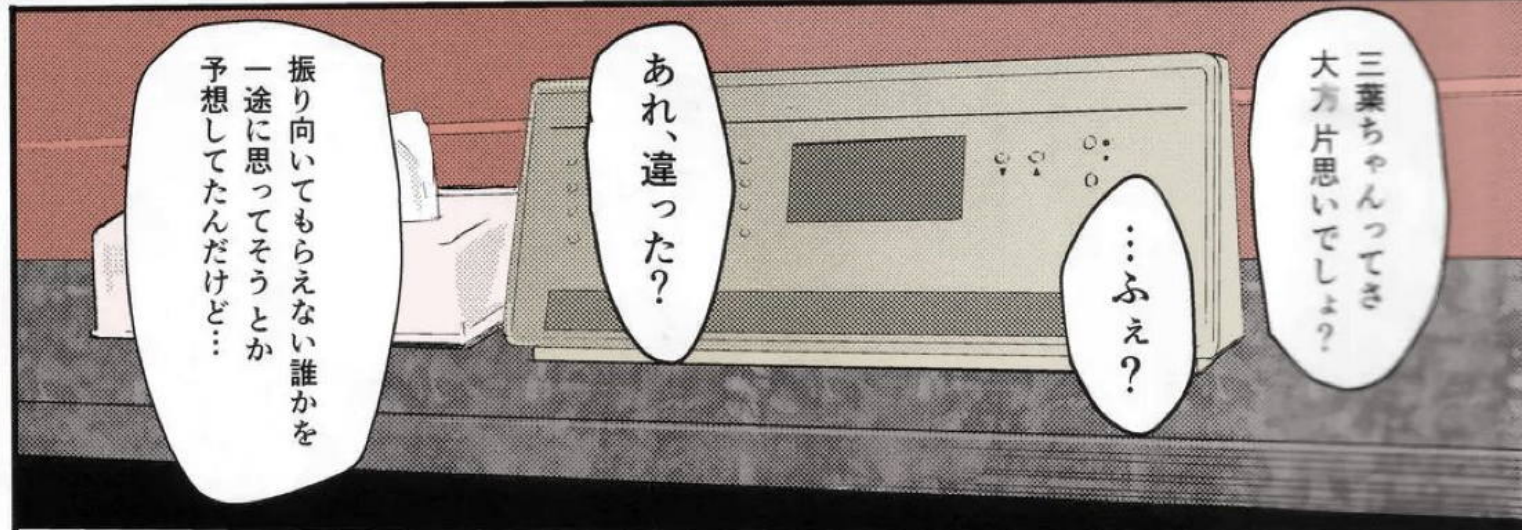
あっ

口ではそう言ってもさ

あっ

くちゅくちゅくちゅ

くちゅくちゅくちゅ



振り向いてもらえない誰かを  
一途に思ってたんだけどか  
予想してたんだけど…

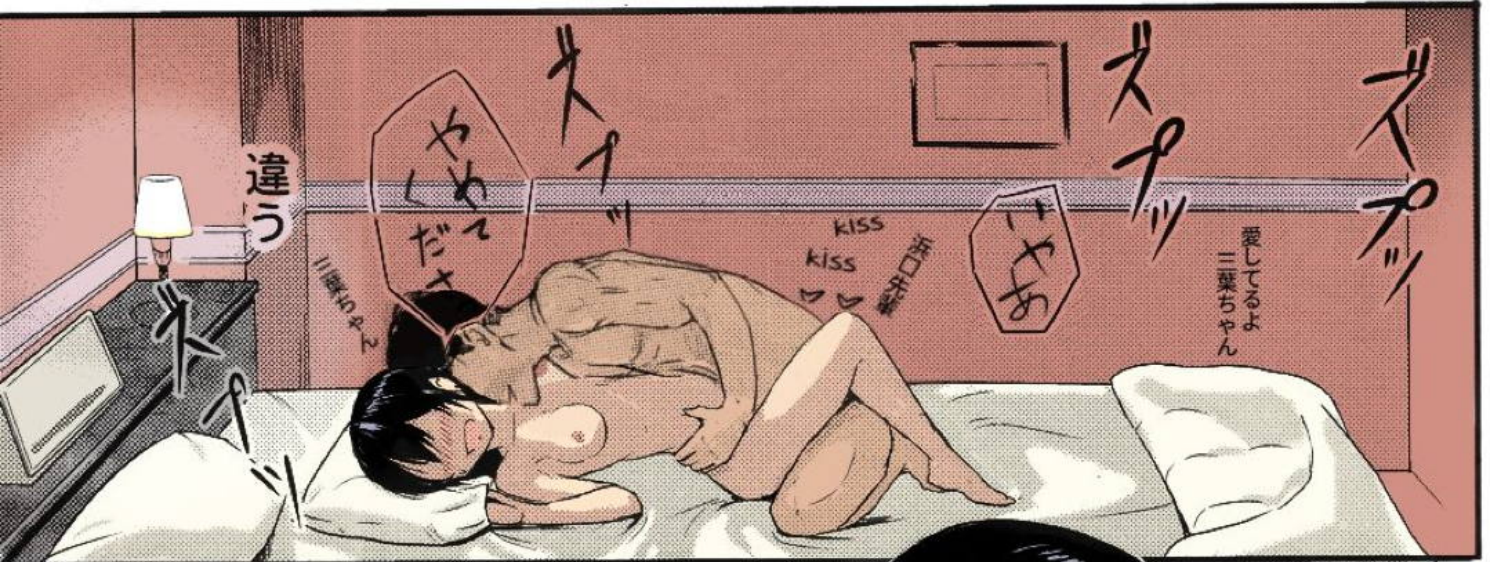
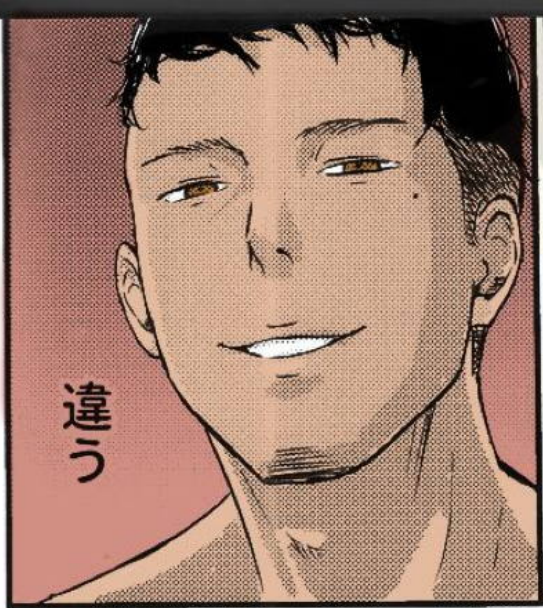
あれ、違った？

…ふえ？

三葉ちゃんってさ  
大方片思いでしょ？











ダメえ…  
気持ちいい…

塗り潰されていくー

あ

私の中に  
かすかに残っていた  
大切な何かがー



ごめ…なさい!!  
ごめんなさい!!

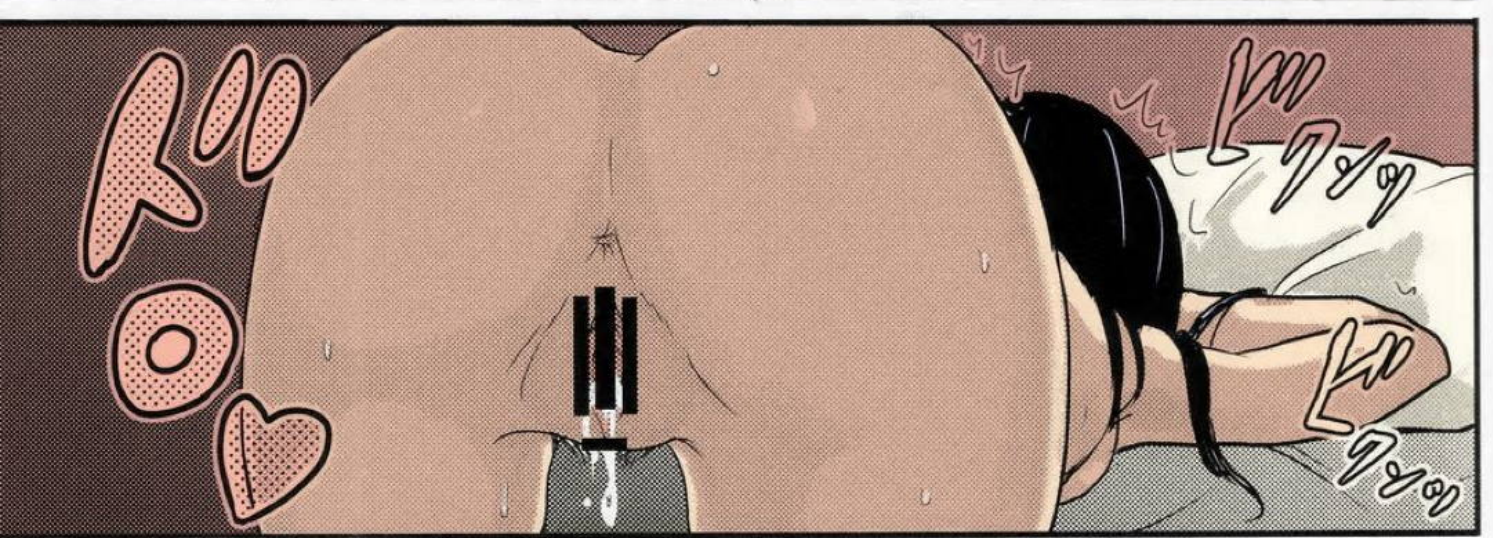
いやあ

許してえ



ははっ  
三葉ちゃん  
誰に謝ってんの

あ  
お



あとがき

ここまで読んでいただき、誠にありがとうございました。

舞台は彗星落下から数年後。

宮水家は東京に移住しており、三葉は都内の大学に進学しているという架空の設定になっています。

8年間、無意識に瀧くんを探し求めていた三葉ちゃんの運命は一。

続編も出せたらいいなと思っております。

それでは

シュクリーン

## 奥付

誌名 : Mitsuha ~Netorare~  
発行日 : 2017.2.26  
発行 : シュクリーン  
原作 : 君の名は。  
印刷 : 株式会社 栄光 様  
mail : syukuri\_nn2106@yahoo.co.jp  
pixivID : 14271305  
twitter : syukuri\_nn20

※18歳未満の方は閲覧禁止となっております



シュクリーン



**Twitter: @mikaku\_coloring**

**[https://mobile.twitter.com/mikaku\\_coloring](https://mobile.twitter.com/mikaku_coloring)**

**Author/Artist: Shukurin Colored by Mikaku**

**[mikakucoloring@gmail.com](mailto:mikakucoloring@gmail.com)**

**Mitsuha Netorare Second Version Colored Manga**

**IF YOU WANNA FOLLOW THE ARTIST ON TWITTER  
and PIXIV**

**DO SO HERE: @SYUKURI\_NN20**

**[pixiv.net/users/14271305](http://pixiv.net/users/14271305)**

**<http://syukurin.fanbox.cc>**

**<http://fantia.jp/fanclubs/483369>**

I'm...  
sorry!  
I'm so  
sorry!

Noo!!

**PLEASE SUPPORT THE AUTHOR!**

I'm  
begging  
you!

**Your Name: After Story**